



おどり 国籍類書

天理ギャラリー第一三七回展

うたのほん

— 箏・三味線音楽を中心に —



団扇絵づくし



都富士



阿上人國山



糸竹初心集

天理ギャラリー

天理ギャラリー第137回展

うたのほん

一箏・三味線音楽を中心に一

天理ギャラリー第137回展として、「うたのほん一箏・三味線音楽を中心に一」と題し、天理図書館が所蔵する近世期の歌謡資料の中から、箏・三味線音楽関係書を中心に展示いたします。

本ギャラリーでは平成12年に特別展「日本の歌謡―梁塵秘抄を中心として―」を開催いたしました。今回はそれに続くものとして、江戸初期に始まり民衆の間に広く受け入れられた箏・三味線音楽をとりあげました。その中には地歌・箏曲、義太夫節、歌舞伎音楽など、今日まで伝承されているものも少なくありません。ここでは、近世に行われていた箏・三味線音楽の様々な分野から資料を展示しました。

江戸時代の音楽資料の多くは木版印刷され、一般に広く流布しました。実際に歌い、語り、演奏するための多様な出版物が刊行されると同時に、絵入りで物語を楽しむものとしても広く読まれました。近世音楽資料は出版物が民衆の中に浸透していく様子を物語る一つの例としても興味深いものです。

今日にも伝承される様々な箏・三味線音楽について、江戸時代の資料を御鑑賞いただければ幸いです。

主な出品リスト

隆達小歌 隆達自筆
 狂言六義 江戸初期写
 鷺流狂言伝書 保教本 享保年間写
 豊国大明神臨時御祭礼記録 太田牛一自筆
 おどり 寛永頃写
 歌舞妓(『謡曲別集百番』所収)
 新なげぶし 江戸中期刊
 貝おほひ 寛文12(1672)刊
 哥さいもん鼓弓丸 江戸中期刊
 歌祭文摘 江戸中期刊
 色里新かれうびん 江戸中期刊
 吉原はやり小哥そうまくり 江戸中期刊
 糸竹初心集 寛文4(1664)刊
 糸竹大全 元禄12(1699)刊
 松の葉 元禄16(1703)刊
 続松の葉 正徳3(1713)刊
 松の落葉 宝永7(1710)刊
 歌系図 天明2(1782)刊
 古今端歌大全 江戸後期刊
 琴曲抄 元禄8(1695)序刊
 箏曲大意抄 安永8(1779)序刊
 吾孀箏譜 文化6(1809)刊
 暦 貞享2(1685)刊
 凱陣八島 貞享期刊

源氏供養 延宝9(天和元、1681)刊
 霊山國阿上人 延宝頃刊
 竹子集 延宝6(1678)刊
 大竹集 延宝9(1681)刊
 酒顛童子 付 頼光山入 延宝6(1678)刊
 大日本神道秘蜜の巻 延宝5(1677)刊
 烏帽子折 江戸中期刊
 賢女の手習 并 新暦 [貞享2(1685)]刊
 曾根崎心中 [元禄16(1703)]刊
 都富士 元禄期刊
 頼光跡目論 江戸中期刊
 日本武尊吾妻鑑 [享保5(1720)]刊
 千尋集 貞享3(1686)刊
 鸚歌が藪 [正徳2(1712)]刊
 國性爺大明丸 享保元(1716)序刊
 菊花堂之記 近松門左衛門自筆
 扇之礼状 近松門左衛門自筆
 [あく] 寛文5(1665)頃刊
 菅原親王行状記 寛文初頃刊
 公平花だんやぶり 万治4(1661)刊
 頼義長久合戦 寛文3(1663)刊
 武徳鑑 宝永7(1710)刊
 式例和曾我 [正徳6(1716)]刊
 鳩鳥 享保4(1719)刊

2009年5/17(日)～6/14(日)

平日 10時～18時 土・日 10時～16時

会期中無休・入場無料

※閉館の30分前迄にご入場下さい。

(展覧会案内 HP) <http://www.tcl.gr.jp/>

<講演会>

5月30日(土) 14時より

『日本歌謡の流れ―中世近世を中心に―』

講師 真鍋昌弘氏(関西外国語大学教授)

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町1-9

東京天理教館9階

TEL: 03-3292-7025

アクセス

- JR —
- 神田駅西口
- 東京メトロ —
- 千代田線新御茶ノ水駅
- 新宿線小川町駅
- 丸ノ内線淡路町駅

